

おおきなあれ

なつやすみ号

なつをたのしく げんきに

しょうがっこうでの はじめての なつやすみがやってきました。けんこうや あんぜんに きをつけて、たのしいなつやすみに しましょう。

そのために、つぎのやくそくを まもりましょう。

けんこう

- はやね、はやおきをして きそくたしいせいかつを おくりましょう。
- てれびをみたり、げえむをするときは、じかんをきめましょう。
- つめたいものを のみすぎたり、たべすぎたりしないようにしましょう。

あんぜん

- こうつうるうるを まもりましょう。
- しらないひとには ついていきません。
- かわには、こどもだけでいきません。
- せんろのなかに はいったり あそんだりしません。
- はなびは、おとなのひとと いっしょにしましょう。

せいかつ

- おうちのひとと やくそくをきめて、きまりをまもって せいかつしましょう。
- すすんで おてつだいをしましょう。

(まいにちできることを きめて つづけてしましょう。)

- あそびにいくときは、いえのひとに、

どこに

だれと

なにをしに

なんじにかえる

をきちんとって でかけま
しょう。

- 5じまでに いえにかえりましょう。
- ぷうるかいほうや、としょかんかいほうに さんかしましょう。

ぷうるかいほう

7がつ 22にち～31にち (どにちはやすみ) 11じ～11じ 45ふん

(うけつけじかん 10じ30ふん～10じ50ふん)

としょかんかいほう

7がつ 22にち～31にち (どにちはやすみ) 10じ～12じ

がくしゅう

なつやすみのがくしゅうぷりんと

こくご... 8まい

さんすう... 9まい

あさがおのかんさつかあど... 1まい

えにつき... 2まい (ふつかぶん)

どくしょきろくかあど... 1まい

ずこう... さくひん 1つ

- けいさんかあどのれんしゅうを まいにちしましょう。
- ひらがなや たしざん・ひきざんのれんしゅうなど、1がっきになったことを もういちど がくしゅうしましょう。
- ほんを たくさんよみましょう。どくしょのきろくを かきましょう。
- あさがおの たねとり・・・たねは 2がっきに がっこうで あつめます。
(たねは らいねんの1ねんせいに ぷれぜんとします。) もってくるひは、2がっきにれんらくしますので、いえでおいておいてください。
- ※ あさがおが かれてしまったら、うえきばちをあらって がっこうにもってきます。
しちゅうは、なまえをかい て いえで2ねんせいまで おいておいてください。(2ねんせいで つかいます。)

★ しぎょうしき 8がつ26にち(げつ)

いつもどおり 8じ30ふんまでに とうこうしましょう。

(げこうは 11じ35ふんごろです。)

★ もちもの

- ・あゆみはファイルごともってきます。(はんこをおして)
- ・なつやすみのしゅくだい ・なつやすみにつくったさくひん
- ・ぞうきん 1まい (なまえをかい て) ・せんたくばさみ (ぞうきんをはさむもの)
- ・ふでばこ ・れんらくちょう ・てさげ ・たいいくかんしゅうず ・うわぐつ

☆ 2がっきの よういを しておきましょう

- ・ おどうぐばこのなかを てんけんしましょう。
(いろえんぴつ・ぱす・のり・せろてえぶ・びにるぶくろ・しょしゃせつとなど、
たりないものはそろえましょう。)
- ・ ふでばこのなかを てんけんしましょう。
(2B えんぴつ4～5ほん・あかえんぴつ・けしごむ・ものさし)

☆ もちものには なまえをはっきりとかい ておきましょう!

- ・ 2学期に、算数の学習で、空き箱を使います。いろいろな大きさや形の物を 家で集めておいてください。持ってくる日は、また2学期に連絡します。